

趣旨説明

山形大学 学術研究院

教授 浅野 茂

みなさま、こんにちは。山形大学の浅野です。大学評価コンソーシアムの副代表幹事（企画担当）を拝命しております。私のほうから簡単に趣旨説明、幾つかお願い、今回の担当者集会の午後の部のスケジュールについて、説明させていただきます。

まず説明に先立ちまして、毎回、確認させていただくのですが、今回、大学評価担当者集会に初めて参加されたという方、どれくらいいらっしゃいますか。挙手をお願いいたします。ざっと拝見すると、今年は去年の 3 割を超えて、4 割以上という印象を受けました。ご協力、ありがとうございます。

大学評価担当者集会とは

- ・九州大学が世話人となって2007年から開催。
 - ・当初、法人評価や認証評価への対応が中心課題
 - ・20名程度の有志が集う小規模な相互交流・相互研鑽の場
- ・2009年からは、「大学評価コンソーシアム」が中心となって、より組織的かつ活発な活動を展開
 - ・九州大学が何とかしてくれる「会」からの脱却
 - ・相互交流、相互研鑽（みんなが少しずつ出し合ってともに学び合う）の場という理念は継承
 - ・教育及び大学経営の質の向上（PDCA）の実現
 - ・評価を基本としつつ、米国 I R の考え方から学ぶ
 - ・I R 活動に係る事例の蓄積と共有

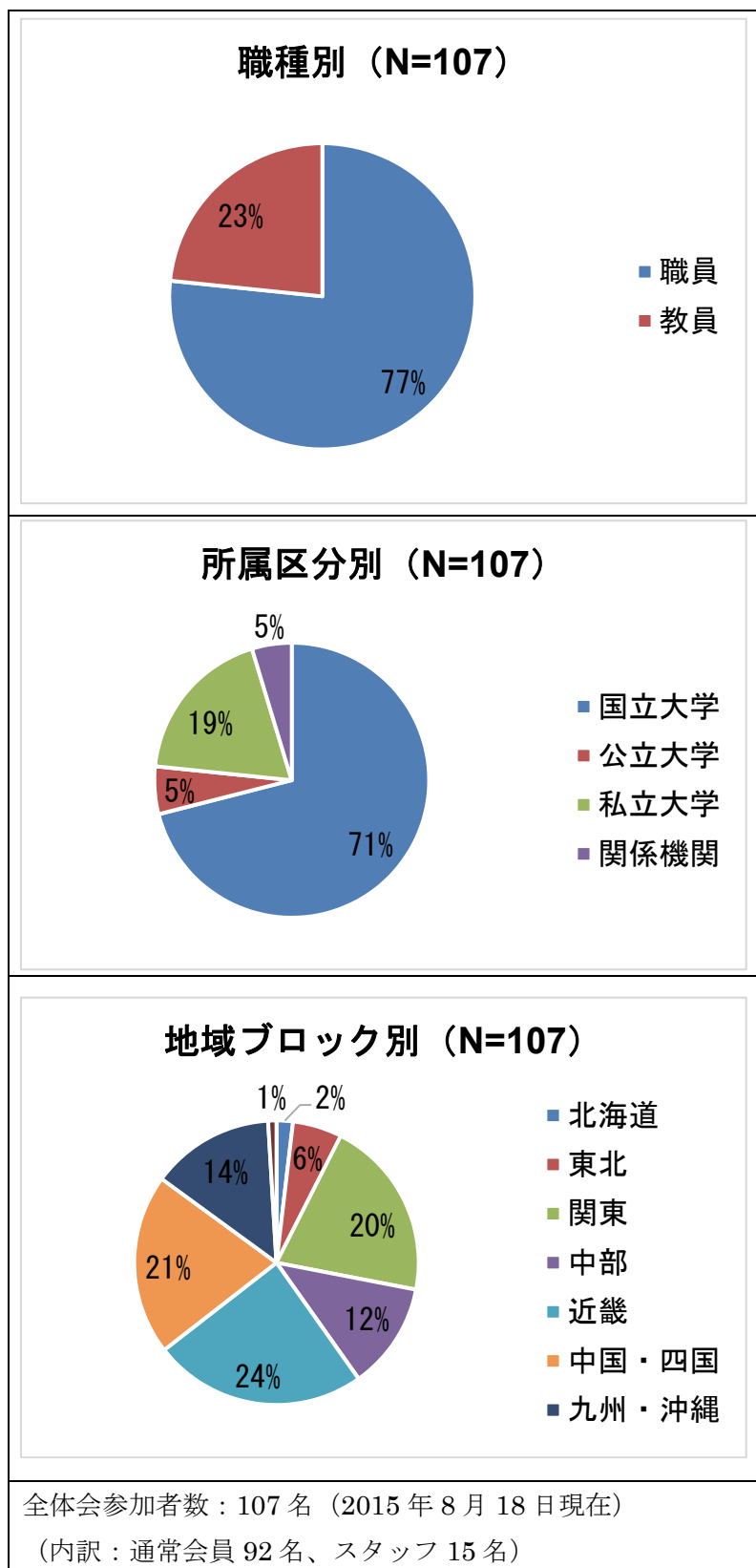
では、趣旨説明に移らせていただきます。毎回、説明させていただいてますし、先ほど代表幹事の小湊先生のお話と重なるところが若干ありますが、大学評価担当者集会といえますのは九州大学が世話人となって 2007 年から開催した会がベースになっています。当初、特に国立大学の評価室あるいは評価部門にいらっしゃる方々を中心に、どういったことを通じて、新たに導入された法人評価や認証評価とい

ったものに対応していくのかという、いわゆる評価のテクニックとか報告書の書き方といったところを中心に情報共有する場として設定していました。当時は本当に小規模で、20 名程度の有志が集う相互交流・相互研鑽の場となっていました。

2009 年からは、こういった任意の有志の会を少し組織的に展開していくこととし、『大学評価コンソーシアム』を組織しました。引き続き、任意組織である点では共通していますが、より計画的に組織として種々の活動を行っていくということになりました。従いまして、このコンソーシアムをキーにして九州大学が何とかしてくれる『会』というところから少しずつ脱却をして、自らが相互交流・相互研鑽できる場ということで、当初の理念を継承しつつ現在に至っているという形になります。

活動の基本方針として三つ挙げております。まず、会員の皆様は大学の方ですので、教育および大学経営の質の向上あるいは PDCA の実現があります。次に、評価を基本としつつ、米国 IR

の考え方をいろいろ学んでいこうということもあります。そして、最後に IR 活動に係る事例の蓄積と共有ということがあり、これらの基本方針に即した取り組みをこれまで展開してまいりました。



このスライドでみなさまに参考情報としてお示ししておりますのは、今回ご参加いただいている方（8月18日現在）、計107名の方の内です。概要としては、今回ご参加いただきみなさまの約7割、8割弱の方が職員、2割強が教員の方という構成になっています。

所属を見ていきますと、70%が国立大学の方、5パーセントが公立大学、私立大学が20パーセント弱、それから関係機関というところで5パーセントという構成になっています。職員の方が大半で、設置形態別にはやや国立が多いという結果にはなっていますが、公立、私立の方々にもご参加いただいています。

所属機関の所在地をブロック別に見ていきますと、北海道と関東の比率が低く、関東から西で多くなっているという結果になっています。このように、ブロック別の濃淡はありますが、全国の大学から参加いただいているという結果になっています。

名札に属性シールを貼ってください

大学評価担当者集会 2015
平成27年8月27日・28日
(神戸大学・六甲台キャンパス)

山形大学 学術研究院

教授 **浅野 茂**

P-1 P-2 公体 情報 関係 初参 上取

国立
人学

公立
人学

私立
人学

関
機 関

室長

管理
職

教員

IR

自己
検 評 価

認
証 評 価

法
人 評 価

補
佐 級
職 員

係
長 級
職 員

職 員

総
務 系
広 報 系

財
務 系
会 計 系

学
務 系
教 務 系

企
画 系
計 画 系

研
究
支 援 系

医
療 系
病 院 系

I T 系
/DB

学
生
調 査

初
参 加

- 事務系統は、現在だけでなく、これまで一番経験が長い系統も貼っていただいてもかまいません。
- 白色のシールはご自由にお使いください。
(ここにはない系統、知りたいこと等)

次に、お願いになります。先ほど、寫田先生のほうからご説明いただいたところではありますが、みなさまのお手元に、名札カードとシールを準備させていただいております。既に貼っていらっしゃる方もいらっしゃいますが、これから2、3分、今後のワークに向けて隣の方とお話しいただきながらこのシールを簡単に貼っていただきたいと思えます。所属であったり、管理職、教員とか、IRとか、過去に関わったものでも結構です。今回、初めてご参加いただいている多くの方に先ほど手を挙げていただきましたので、初参加辺りが多くなると思いますが、そういったものを貼っていただきながら、前後左右の方と意見交換をしていただく時間を取らせていただきます。これから3分ほどの間、まず、みなさまの左手の方から意見交換をして、自己紹介も含めてお話をいただくというパートにさせていただきます。では、お願いできますでしょうか。正面に投影しております順番で自己紹介をしていただくという形にしたいと思いますので、お願いいたします。

[ネットワークング・タイム]

タイムテーブル（1日目）

全体会 13:30 - 17:30

1. 大学評価とIRのこれまでとこれから
2. 大学評価に活かす米国IRの知見
3. 質疑応答・まとめ

大学評価コンソーシアム総会 17:40-17:55

情報交換会 18:00 - 20:00

では、引き続きまして、今後のスケジュールの説明に移らせていただきます。本日、すでにスタートしております全体会に始まり、まず最初のパートとして『大学評価とIRのこれまでとこれから』という部分、次に第2パートとして『大学評価に活かす米国IRの知見』という構成で進め、最後に『質疑応答・まとめ』という3部構成で全体会を組んでおります。

その後、大学評価コンソーシアム総会ということで5時40分から15分ほどお時間をいただきます。そして、その後は情報交換会となっております。非常に長丁場になっておりますが、ぜひみなさま外の暑さに負けずに熱い議論を繰り広げていただきたいと思います。

※ 2 日目の受付はありません。直接、会場にお越しください。

タイムテーブル（2 日目）

分科会 9:30 – 16:00

評価・IRの実践・課題共有セッション

瀧川学術交流会館 大会議室（この会場）

評価初心者セッション

百年記念館（神大会館）会議室 A

IR上級者セッション

留学生センター 102教室

次に、2 日目のスケジュールについて説明いたします。今回の大学評価担当者集会は基本的に本日と明日をセットで申し込んでいただいておりますので、明日の分科会について簡単に触れておきます。

まず一つ目の分科会として『評価・IR の実践・課題共有セッション』というのがありますが、その会場は、いまみなさまがいらっしゃるこちらの会場になります。したがって実践セ

ッションを申し込んだいただいた方は、明日、この会場に直接、お越しください。

二つ目は『評価初心者セッション』です。明日は、この会場を出ていただいて右手に百年記念館がありますので、その建物の 2 階にある会議室になります。

三つ目の『IR 上級者セッション』の会場は留学生センターの 102 教室で、先ほどと同じ建物の左手にある留学生センター 1 階の教室になります。

会場案内（2 日目）



実践

この会場

11:45-13:00

評価ふれあいコーナー

評価初級

百年記念館
（神大会館）
2階 会議室 A

IR上級

留学生センター
102教室

それぞれの会場については、みなさまの名札の裏にも同じものを印刷しております。この会場を起点に、右手に出ていただきますとテニスコートがあってその隣に生協があります。生協の奥に百年記念館というのがございます、本日のイベントからご参加いただいている方はイベントの会場です。また、地図には印刷しておらず、昨年、実は全然利用していただかなかったので今年はぜひ

利用していただきたいと思いますが、評価ふれあいコーナーというのをこの下の階に設けておりますので、ぜひみなさまのネットワーキングや会場ではなかなかお話しただけでないようなことの情報共有の場としてご活用いただければと思います。

お願い

- 大学評価担当者集会の内容、成果は原則的に公開となります。ご発言、成果物、記録用写真などもwebサイト等で公開させていただきますので、あらかじめご承知おきください。
- 参加者アンケートを実施させていただきますので、ぜひともご協力ください。
- （毎度ながらのお願いとなりますが）携帯電話の通話や動作音等については、回りの参加者のみなさまにご配慮ください。

最後に、一つお願いごとがございます。既に、みなさまホームページ上でご確認いただいているかと思えますけれども、大学評価担当者集会では、毎回、ここで扱います内容、あるいは成果は原則的に公開という形にさせていただいております。その所以は、我々としてもなるべく事例を蓄積していったみなさまにご活用いただきたいという思いもありますし、必ずしも毎年ご参加いただけないという方も一定数いらっしゃいますの

で、こういった形で公開することによってみなさまと共有するということを強く意識しております。その関係でご発言、成果物、記録用写真などもウェブサイト等で一部公開させていただきますので、その点あらかじめご了承いただきたいと思います。もちろん、安易にまたはこちらから一方的に個人が特定されないよう、個人情報保護には細心の注意を払ってまいりますので、その点ご留意いただきたいと思います。

また、参加者アンケートを実施させていただきますので、これはぜひともご協力願いたいと思います。アンケート記入については、2日間セットでご参加いただく方は明日の夕方までにご記入いただきますし、本日のみという方は本日終了後にご提出いただきたいと思います。

そして、毎度ながらのお願いとなりますが、携帯電話あるいは通話等については、他の方のご迷惑になりますので、ご配慮いただくという形をお願いしております。